|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 概要 | 航空チケット予約システム利用者が、チケットを予約する | | |
| アクター | 航空チケット予約システム利用者 | 関連システム | なし |
| 事前条件 | 航空チケット予約システム利用者が空席状況一覧を参照できること | 事後条件 | チケットが予約されていること |
| ビジネスルール | フライトチケット予約規定 | | |
| 生成エンティティ | 予約情報、搭乗者情報 | | |
| 参照エンティティ | フライト情報 | | |
| 更新エンティティ | フライト情報 | | |
| 削除エンティティ | なし | | |
| 関連ユースケース | フライトの空席状況を照会する、航空チケット予約システムにログインする | | |

◆基本フロー

| No. | アクション |
| --- | --- |
| 1 | 航空チケット予約システム利用者は空席状況一覧から予約するフライトを選択する。 |
| 2 | システムは、選択済みのフライト一覧の確認を促す。 |
| 3 | 航空チケット予約システム利用者はシステムに一般予約を依頼する。 |
| 4 | 航空チケット予約システム利用者は搭乗者情報、代表者情報を入力し、システムにフライトの予約を依頼する。 |
| 5 | システムは入力された情報をチェックする。 |
| 6 | システムは予約対象のフライトの合計金額を計算する。  ※ 合計金額の計算方法についてはビジネスルール：「合計金額の算出方法について」を参照。 |
| 7 | システムは現在の申し込み情報を表示し、航空チケット予約システム利用者に申し込み情報の確認を促す。 |
| 8 | 航空チケット予約システム利用者は申し込み情報の最終確認を行い、システムに予約を依頼する。 |
| 9 | システムは運賃種別に該当する空席数を減らしてフライト情報を更新し、予約情報、搭乗者情報を登録する。 |
| 10 | システムはチケットの支払い期限を決定する。 |
| 11 | システムは予約が確定した旨を通知し、登録された予約情報を表示する。 |
|  |  |

◆代替フロー①(基本フロー1で、航空チケット予約システム利用者が往復のフライト予約をする場合)

| No. | アクション |
| --- | --- |
| 1 | 航空チケット予約システム利用者は空席状況一覧から往復便で選択できる運賃種別のフライトを選択する。  ※往復便で選択できる運賃種別については、ビジネスルール：「往復便で選択できる運賃種別について」参照。 |
| 2 | システムは、選択済みのフライト一覧の確認を促す。 |
| 3 | ユースケース「フライトの空席状況を照会する」の代替フロー⑦を呼び出す。 |
| 4 | 航空チケット予約システム利用者は空席状況一覧から復路の予約するフライトを選択する。 |
| 5 | システムは、選択済みのフライト一覧の確認を促す。 |
| 6 | 基本フローの3へ戻る。 |
|  |  |

◆代替フロー②(代替フロー①の5で、選択した復路のフライトが搭乗範囲外の場合)　※搭乗範囲外についてはビジネスルール：「復路の搭乗可能開始時期について」を参照。

| No. | アクション |
| --- | --- |
| 1 | システムは指定した復路は予約できない旨を通知し、再度予約するフライトの選択を行ってもらうように促す。 |
| 2 | 代替フロー①の4に戻る。 |
|  |  |

◆代替フロー③(代替フロー①の5で、選択した復路のフライトが往路の逆区間でない場合)

| No. | アクション |
| --- | --- |
| 1 | システムは、往復予約の場合は復路のフライトには往路の逆区間のフライトしか指定できない旨を通知し、再度予約するフライトの選択を行ってもらうように促す。 |
| 2 | 代替フロー①の4に戻る。 |
|  |  |

◆代替フロー④(代替フロー①の5で、選択した復路のフライトの運賃種別が往復便で選択できる運賃種別でない場合)

| No. | アクション |
| --- | --- |
| 1 | システムは、往復予約の場合は復路も往復便で選択できる運賃種別の必要がある旨を表示し、再度予約するフライトの選択を行ってもらうように促す。 |
| 2 | 代替フロー①の4に戻る。 |
|  |  |

◆代替フロー⑤(基本フロー3で、航空チケット予約システム利用者が未ログイン状態で、かつ会員予約を依頼した場合)

| No. | アクション |
| --- | --- |
| 1 | システムはログインの実行を促す。 |
| 2 | 航空チケット予約システム利用者は航空チケット予約システムにログインする。  ※ユースケース「航空チケット予約システムにログインする」を参照。 |
| 3 | システムは搭乗者情報、代表者情報に会員情報の内容を表示する。 |
| 4 | 航空チケット予約システム利用者は必要に応じて搭乗者情報を追加入力し、システムにフライトの予約を依頼する。 |
| 5 | 基本フローの5へ戻る。 |
|  |  |

◆代替フロー⑥(基本フロー3で、航空チケット予約システム利用者がログイン状態で、かつ会員予約を依頼した場合)

| No. | アクション |
| --- | --- |
| 1 | システムは搭乗者情報、代表者情報に会員情報の内容を表示する。 |
| 2 | 航空チケット予約システム利用者は必要に応じて搭乗者情報を追加入力し、システムにフライトの予約を依頼する。 |
| 3 | 基本フローの5へ戻る。 |
|  |  |

◆代替フロー⑦(基本フロー5で、入力情報に誤りがある場合)

| No. | アクション |
| --- | --- |
| 1 | システムは入力した情報に誤りがある旨を通知し、再入力を促す。 |
| 2 | 基本フローの4へ戻る。 |
|  |  |

◆代替フロー⑧(基本フロー5で、入力情報が予約規定に違反する場合) ※予約規定についてはビジネスルール：「詳細予約規定について」を参照。

| No. | アクション |
| --- | --- |
| 1 | システムは入力した情報が予約規定に違反している旨を通知し、再入力を促す。 |
| 2 | 基本フローの4へ戻る。 |
|  |  |

◆代替フロー⑨(基本フロー9で、空席数が足りなかった場合)

| No. | アクション |
| --- | --- |
| 1 | システムは空席数が不足している旨を通知し、再度空席照会を行ってもらうように促す。 |
| 2 | ユースケース「フライトの空席状況を照会する」の代替フロー⑥を呼び出す。 |
|  |  |

◆例外フロー①(基本フロー8で、予約の中止を選択した場合)

| No. | アクション |
| --- | --- |
| 1 | 航空チケット予約システム利用者は、予約の中止を選択する。 |
| 2 | システムは予約を中止しても良いか、航空チケット予約システム利用者に確認をする。 |
| 3 | 航空チケット予約システム利用者は、中止を確定する。 |
| 4 | システムは、現在の申し込み情報を削除する。 |

◆例外フロー②(基本フロー9で、予約の登録に失敗した場合)

| No. | アクション |
| --- | --- |
| 1 | システムは予約の登録に失敗した旨を通知する。 |
| 2 | 以降続行不可能。 |
|  |  |